

一般演題（ポスター）

第1日目 8月30日（金） 17：00～17：45 演題番号 [奇数]

第2日目 8月31日（土） 11：00～11：45 演題番号 [偶数]

ポスター会場（2F カフェテリア）

1. 不安障害

P01 パニック傾向に対する不安感受性と脱中心化の交互作用効果－不安感受性の下位因子を用いた再検討－

○福井 義一¹⁾、牧野 日出香²⁾、不破 崇晴³⁾、宮本 邦雄⁴⁾

- 1) 甲南大学
- 2) 大口町保健センター
- 3) いかわクリニック
- 4) 東海学院大学

P02 大学生の社交不安に対する解釈バイアス修正法（CBM-I）の効果の検討

○泉水 紀彦¹⁾、寺島 瞳²⁾

- 1) 埼玉学園大学人間学部心理学科
- 2) 和洋女子大学人文学部心理学科

P03 自習ワークブックを用いた認知行動療法の一事例

○奥田 朋子^{1,2)}、古関 麻衣子¹⁾

- 1) 千葉県済生会習志野病院
- 2) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学

P04 外出することに苦痛を呈する女性の面接過程

○久保田 有紀、青山 洋

青空精神科心療内科

2. 発達障害・知的障害

P05 ASD傾向を有するデイケア利用者に対する SCIT の有用性の検討

○村上 元^{1,2)}、井上 貴雄³⁾、安喰 智美⁴⁾、高見 展江⁵⁾、森元 隆文⁶⁾、西山 薫⁷⁾、池田 望⁶⁾、北川 信樹⁵⁾

- 1) 日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科
- 2) 札幌医科大学大学院保健医療学研究科
- 3) 北海道大学大学院保健科学研究科
- 4) 札幌なかまの杜クリニック
- 5) 北大通こころのクリニック
- 6) 札幌医科大学保健医療学部作業療法学科
- 7) 北星学園大学社会福祉学部福祉心理学科

P06

リワークデイケアにおける成人期 ADHD 患者の時間処理障害に対する集団認知行動療法

○牧野 加寿美¹⁾、前田 エミ¹⁾、中島 美鈴^{2,3)}、要 齊¹⁾

- 1) 医療法人会かなめクリニック
- 2) 九州大学大学院人間環境学府
- 3) 肥前精神医療センター

P07

発達障害に関するメンタルヘルスリテラシーが大学における特別な配慮への許容度に及ぼす影響

○水野 雅之

東京家政大学子ども学部子ども支援学科

3. 気分障害

P08

心配に関するネガティブな信念が操作によって生じる心配に与える影響

○池田 寛人¹⁾、梅田 亜友美¹⁾、藤島 雄磨¹⁾、高橋 恵理子²⁾、根建 金男³⁾

- 1) 早稲田大学大学院人間科学研究科
- 2) 早稲田大学人間総合研究センター
- 3) 早稲田大学人間科学学術院

P09

認知行動療法後の社会機能の改善：E-CAM 研究 2 次解析

○木村 あやの¹⁾、中川 敦夫^{2,3)}

- 1) 慶應義塾大学医学部
- 2) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室
- 3) 慶應義塾大学病院臨床研究推進センター

P10

アレキシサイミアと月経不快気分症およびセルフ・コンパッションとの関連

○金井 七星¹⁾、鈴木 茜¹⁾、伊與田 万実²⁾、今井 正司^{2,3)}

- 1) 名古屋学芸大学大学院子どもケア研究科
- 2) 名古屋学芸大学ヒューマンケア学部
- 3) 早稲田大学応用脳科学研究所

P11

睡眠習慣の安定性が月経前不快気分症およびその関連症状に及ぼす影響

○大島 理恵子¹⁾、鈴木 茜¹⁾、伊與田 万実²⁾、今井 正司^{2,3)}

- 1) 名古屋学芸大学大学院子どもケア研究科
- 2) 名古屋学芸大学ヒューマンケア学部
- 3) 早稲田大学応用脳科学研究所

P12

うつ病に対する認知行動療法における効果発現時期の予測因子の検討－治療中間時点におけるうつ評価尺度からの検討－

○満田 大¹⁾、中川 敦夫^{1,2)}

- 1) 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室
- 2) 慶應義塾大学病院臨床研究推進センター

P13 慢性うつ病患者の早期不適応的スキーマおよび、スキーマモードの特徴の検討○村田 倫一¹⁾、大島 郁葉¹⁾、清水 栄司^{1,2,3)}

- 1) 千葉大学子どもこころの発達教育研究センター
- 2) 千葉大学医学研究院認知行動生理学
- 3) 千葉大学医学部附属病院認知行動療法センター

P14 うつ病に対する認知行動療法における否定的認知の改善が長期経過に与える影響○倉田 知佳¹⁾、満田 大¹⁾、片山 奈理子¹⁾、中川 敦夫^{1,2)}

- 1) 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室
- 2) 慶應義塾大学病院臨床研究推進センター

P15 難治性うつ病に対する Compassionate Mind Training のパイロットランダム化比較試験○浅野 憲一^{1,2)}、岡本 洋子^{2,8)}、泉水 紀彦³⁾、増山 晃大⁴⁾、伊里 綾子⁵⁾、大溪 俊彦^{2,6)}、庄司 正実¹⁾、白石 哲也⁷⁾、清水 栄司^{2,8)}、伊豫 雅臣⁹⁾

- 1) 目白大学心理カウンセリング学科
- 2) 千葉大学子どもこころの発達教育研究センター
- 3) 埼玉学園大学人間学部心理学科
- 4) 医療創生大学心理相談センター
- 5) 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構量子医学・医療部門放射線医学総合研究所
- 6) 千葉大学総合安全衛生管理機構
- 7) こころの杜クリニック
- 8) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学
- 9) 千葉大学大学院医学研究院精神医学教室

4. パーソナリティ障害**P16 女子大学生における早期不適応的スキーマと BPD 症状との関連の検討**

○寺島 瞳

和洋女子大学人文学部心理学科

5. 認知理論**P17 ポジティブ感情に対する認知的反応の違いがその後の感情の変化に及ぼす影響**○西尾 悠佑¹⁾、荒井 穂菜美²⁾、石川 信一³⁾

- 1) 瀬田川病院
- 2) 千葉大学子どもこころの発達教育研究センター
- 3) 同志社大学心理学部

P18 スキーマに注目した心理的介入に対する意思決定に関する研究

○高田 真吾、佐々木 淳

大阪大学大学院人間科学研究科

6. 身体疾患

P19

慢性痛への学際的治療としてのマインドフルネス認知療法の有用性に関する前後比較試験

○田中 智里^{1,2)}、田中 慎太郎¹⁾、大村 真悠²⁾、安永 匡志³⁾、小杉 志都子²⁾、三村 将¹⁾、藤澤 大介¹⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室
- 2) 慶應義塾大学病院痛み診療センター
- 3) 慶應義塾大学医学部

P20

身体科外来における認知行動療法の実施形態に関する検討～マニュアル・ペーストとフォーミュラ・ペーストの比較から～

○平子 雪乃^{1,2,3)}、八反丸 善康²⁾、浜口 孝幸²⁾、大江 悠樹^{3,4)}、高岸 百合子^{3,5)}、佐々木 洋平³⁾、堀越 勝³⁾

- 1) 明治学院大学心理学部
- 2) 東京慈恵会医科大学麻酔科学講座
- 3) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター
- 4) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 5) 駿河台大学心理学部

P21

慢性疼痛のためのビデオ会議システムを用いた遠隔認知行動療法の効果に関するランダム化比較試験：研究プロトコル

○廣瀬 素久¹⁾、田口 佳代子^{1,2)}、清水 栄司^{1,2,3)}

- 1) 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学
- 2) 千葉大学子どものこころの発達教育研究センター
- 3) 医学部附属病院認知行動療法センター

7. 治療・介入技法

P22

反芻焦点化認知行動療法 (RF-CBT) が有効であった1症例：回避に注目して

○加藤 健徳¹⁾、満田 大^{1,2)}、加藤 典子^{2,4)}、武智 小百合²⁾、岩下 覚¹⁾、中川 敦夫^{2,3)}

- 1) 桜ヶ丘記念病院
- 2) 慶應義塾大学医学部精神神経科
- 3) 慶應義塾大学病院臨床研究推進センター
- 4) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター

P23

閉塞性睡眠時無呼吸患者の肥満に対する集団認知行動療法の長期予後の検討

○陳内 彩音¹⁾、河村 麻果²⁾、青木 俊太郎^{3,4)}、藤田 雅彦¹⁾

- 1) ウェルネス望洋台医院小樽睡眠クリニック
- 2) 北海道医療大学心理科学部
- 3) 福島県立医科大学医療人育成・支援センター
- 4) 福島県立医科大学神経精神医学講座

P24

対人関係カウンセリングの大学生のコーピングスタイルへの効果

○寺本 航起¹⁾、坂根 遥¹⁾、川上 卓朗¹⁾、上田 ひとみ¹⁾、澤村 勇希¹⁾、竹谷 怜子¹⁾、山本 亞実¹⁾、辻井 農垂²⁾、白川 治²⁾、小野 久江¹⁾

- 1) 関西学院大学大学院文学研究科総合心理科学専攻心理科学領域
- 2) 近畿大学医学部精神神経科教室

P25 千葉 IAPT 研修生による強迫性障害の集団認知行動療法○永田 忍^{1,2)}、宮崎 りつ子³⁾、村上 千恵子⁴⁾、小堀 修⁵⁾

- 1) 就実大学教育学部教育心理学科
- 2) 千葉大学子どものこころの発達教育研究センター
- 3) ひだクリニック
- 4) 千葉大学大学院認知行動生理学
- 5) 国際医療福祉大学

P26 大学生における対人関係カウンセリングの抑うつ状態に対する長期的効果○川上 卓朗¹⁾、坂根 遥¹⁾、寺本 航起¹⁾、上田 ひとみ¹⁾、澤村 勇希¹⁾、竹谷 怜子¹⁾、山本 亞実¹⁾、辻井 農垂²⁾、白川 治²⁾、小野 久江¹⁾

- 1) 関西学院大学大学院文学研究科総合心理科学専攻心理科学領域
- 2) 近畿大学医学部精神神経科教室

P27 認知行動療法と動機づけ面接の併用に関する系統的レビュー○山本 晴美^{1,2)}、中島 俊¹⁾、堀越 勝¹⁾

- 1) 国立精神・神経医療研究センター
- 2) 東京医科歯科大学大学院

P28 慢性痛に対する短時間認知行動療法の試み：自閉症スペクトラム障害と注意欠陥障害を併存する持続性身体表現性疼痛性障害の1例○佐々木 洋平^{1,2,3)}、大江 悠樹^{1,2)}、石井 裕乃⁴⁾、堀越 勝¹⁾

- 1) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター
- 2) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 3) 武蔵野大学大学院人間社会研究科
- 4) 日本女子大学心理相談室

8. 児童・思春期**P29 児童におけるマインドセットと完全主義および抑うつ傾向との関連**○鈴木 茜¹⁾、伊與田 万実²⁾、今井 正司^{2,3)}

- 1) 名古屋学芸大学大学院
- 2) 名古屋学芸大学
- 3) 早稲田大学応用脳科学研究所

P30 高校生の認知の偏りが怒りを通して自他への暴力に与える影響○石田 実知子¹⁾、江口 実希²⁾、國方 弘子³⁾

- 1) 川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科
- 2) 神戸常盤大学保健科学部看護学科
- 3) 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科

9. 成年期

P31 完全主義的自己提示尺度（PSPS）日本語版の開発 その2 —併存的妥当性の検討—

○片岡 春奈¹⁾、福井 義一²⁾

- 1) なし
- 2) 甲南大学

10. 産業・ストレスマネジメント

P32 一般企業における Presenteeism と肥満・心理的ストレスの関係

○田中 慎太郎¹⁾、田中 智里^{1,2)}、小杉 志都子²⁾、三村 将¹⁾、藤澤 大介^{1,2)}

- 1) 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室
- 2) 慶應義塾大学病院痛み診療センター

P33 抑うつ行動理論は、介護職のバーンアウト症状に適用可能か？ —構造方程式モデリングによる検討—

○今北 哲平¹⁾、竹田 伸也²⁾、井上 雅彦²⁾

- 1) 鳥取生協病院
- 2) 鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻

11. 健康増進・予防医学

P34 インターネット依存傾向者の行動変容（1） —動機づけのサブタイプと援助要請態度との関連—

○小澤 英里子¹⁾、須田 望¹⁾、森本 浩志²⁾

- 1) 明治学院大学大学院心理学研究科
- 2) 明治学院大学心理学部心理学科

P35 インターネット依存傾向者の行動変容（2） —動機づけの程度を考慮した心理教育の援助要請態度への効果—

○森本 浩志¹⁾、小澤 英里子²⁾、須田 望²⁾

- 1) 明治学院大学心理学部心理学科
- 2) 明治学院大学大学院心理学研究科

P36 青年期の心的外傷後成長が心身の健康に与える影響 自己知覚された PTG におけるヤヌスの顔モデルの検討

○中嶋 美珠貴¹⁾、森本 浩志²⁾

- 1) 明治学院大学大学院心理学研究科
- 2) 明治学院大学心理学部

P37 情報通信技術（ICT）を用いた認知行動的アプローチによる地域住民の健康増進支援 プログラムの実施可能性の検討

○東海林 涉^{1,2)}、國井 陽子¹⁾、千葉 柊作¹⁾、白倉 瞳¹⁾、山本 弘樹³⁾、梶山 征央³⁾、山口 美峰子³⁾、
松本 和紀^{1,4,5)}

- 1) 東北大学大学院医学系研究科予防精神医学寄附講座
- 2) 東北学院大学教養学部人間科学科
- 3) NEC ソリューションイノベータ株式会社
- 4) 東北大学病院精神科
- 5) 東北大学大学院医学系研究科精神神経学講座

P38

青年期における困難克服過程で受けた支えに対する感謝に焦点付けられた認知が時間的展望に及ぼす影響

○下満 由貴、小山 憲一郎

福岡県立大学大学院人間社会学研究科心理臨床専攻

P39

親子コミュニケーション支援のため SST プログラムの開発及び効果研究

○舩松 克代^{1,2)}、高橋 恵²⁾、清水 有香³⁾、温泉 美雪⁴⁾

- 1) 東海大学健康学部
- 2) 北里研究所病院
- 3) 調布市社会福祉協議会こころの健康支援センター
- 4) 田園調布学園大学人間福祉学部

12. 教育・研修

P40

子どもたちが安定した毎を送るために、学校で実践する認知行動療法

○宮崎 理恵¹⁾、吉川 季里²⁾、原口 尚子³⁾

- 1) 北九州市立三郎丸小学校
- 2) 北九州市立吉田小学校
- 3) 北九州市立浅川小学校

P41

薬局薬剤師向け「認知行動療法的アプローチ（CBT-A）を用いた服薬支援研修（入門編）」の他の医療職種への応用の可能性の検証

○前田 初代¹⁾、田沼 和紀^{1,2)}、渡邊 文之^{1,3)}、亀井 美和子³⁾

- 1) CBT-A 服薬支援研究会
- 2) 株式会社カメガヤ（フィットケア・デポ）
- 3) 日本大学薬学部

13. 看護

P42

看護師による抑うつ症状を有する入院患者を対象とした短期行動活性化療法の実現可能性の検討 - 試験的調査 -

○加藤 沙弥佳、小松 弘幸

宮崎大学医学部医療人育成支援センター

P43

看護師が認知行動療法を行うはじめの一步

○佐藤 義崇、宇留嶋 祥枝、梶浦 裕治

沼津中央病院

P44 不眠を対象とした看護師による短時間認知行動療法の評価：パイロットスタディ

○長井 麻希江¹⁾、大江 悠樹²⁾、堀越 勝³⁾、中村 主計⁴⁾、喜多 義邦¹⁾

- 1) 敦賀市立看護大学
- 2) 杏林大学医学部精神神経科学教室
- 3) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター
- 4) 星井町心のクリニック

P45 精神看護領域におけるアクセプタンス&コミットメント・セラピー（ACT）を用いた介入研究の文献レビュー

○加藤 宏公^{1,2)}、三田村 仰³⁾

- 1) 愛知県立大学看護学部
- 2) 立命館大学大学院人間科学研究科
- 3) 立命館大学総合心理学部

P46 認知行動療法の実践が精神科看護師に及ぼす影響

○原子 教子、則包 和也

弘前大学大学院保健学研究科

14. リハビリテーション

P47 リワークプログラムの参加により不注意・衝動性が一時的に顕著になった50代男性の一事例

○淡路 瑛子、冬頭 佳奈、大西 建

多摩国分寺こころのクリニックたまこくデイケア

P48 運動器疾患の入院患者における精神疾患の既往歴の有無による心理状態の調査

○許山 勝弘¹⁾、平賀 勇貴^{1,2)}、平川 善之¹⁾、水之江 彩¹⁾、合志 知子¹⁾、原 竜生¹⁾、川上 隆三¹⁾

- 1) 福岡リハビリテーション病院
- 2) 九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻

15. その他の精神疾患

P49 抜毛行動様式と前頭前野機能との関連 - 注意制御課題時における脳血流変化量の評価を通して -

○後藤 麻友¹⁾、今井 正司²⁾

- 1) 三重県立稲生高等学校
- 2) 名古屋学芸大学ヒューマンケア学部

16. その他の学校臨床

P50 「子どものスキーマアンケート」作成のための予備的検討

○松本 智子¹⁾、田島 千穂²⁾

- 1) 佐世保市子ども発達センター
- 2) 長崎県スクールカウンセラー